

令和5年度 福岡県高齢者権利擁護等推進研修 看護実務者研修 開催要綱

1 目的

本研修は「福岡県高齢者権利擁護等推進事業」の一環として、医療的な観点から身体拘束廃止の取組を行うための実践的な知識・技術及び高齢者権利擁護を推進するための知識・手法を習得することを目的として実施します。

2 主催

福岡県

3 実施機関

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

4 期 日

1日目：令和5年10月26日（木）

2日目：令和5年10月31日（火）

3日目：令和5年11月27日（月）

5 会 場

クローバープラザ東棟5階508研修室（春日市原町3-1-7）

6 対象者

介護施設等の看護職員で、身体拘束廃止など的高齢者の権利擁護のための取組を施設内で指導的立場から推進することができる者。

※ただし、1日目については、一般の看護職員等も対象とします。

7 定 員

80名

※定員に達し次第、締め切らせていただきますので、あらかじめ御了承ください。

※定員超過等で受講をお断りする場合のみ、その旨本会から御連絡します。

8 受講料納入について

受講料 6,000円（3日間）

※1日目のみ受講する者は2,000円

・後日メールでお送りする「受講決定通知」に記載の振込口座あて指定期日までに事前納入してください。

9 内 容

内容については、**別紙1**カリキュラムを御覧ください。

10 演習について

1 グループ6名程度で演習を行います。

11 申込方法

本会福祉・介護研修センターホームページ (<https://fuku-shakyo-kenshu.jp>)
の「新着情報」⇒「権利擁護推進員養成研修について」からアクセス
いただき、お申込みください。



12 申込締切

令和5年10月2日（月）まで

13 修了証書について

全てのカリキュラムを修了された方に対し、福岡県社会福祉協議会会長名の修了証明
書を発行します。

14 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的にのみ利用させ
ていただきます。

15 天災等の災害による研修の延期等について（ホームページへの掲載について）

- (1) **天候不良等のため研修の開催が危ぶまれる場合には、研修前日
の17時までに本会 福祉・介護研修センターのホームページ
に延期する等のお知らせを掲載**しますので、各自確認をお願い
します。

URL <https://fuku-shakyo-kenshu.jp>

※右のQRコードから読み取れます。



16 集合研修受講の場合の感染症予防対策について

- (1) 高齢者等**重症化リスクが高い方が入所・生活する施設・事業所等の研修**であること
から、**マスク着用の継続**をお願いします。
(2) 演台の前に飛沫防止のためのパーテーションを設置する場合があります。
(3) **消毒液の配置と研修会場の換気を行います**ので、御協力をお願いいたします。

17 その他

- (1) 主催者による駐車場の確保はできません。
(2) 昼食は各自御準備ください。
(3) **研修会場は、個人の状況に合わせた室内温度調整はできません。また、研修会場の
換気を行いますので、温度調節が可能な上着等を準備し御参加ください。**

(4) 研修を欠席される場合は、事前に事務局まで御連絡ください。

18 事務局（申込先）

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会

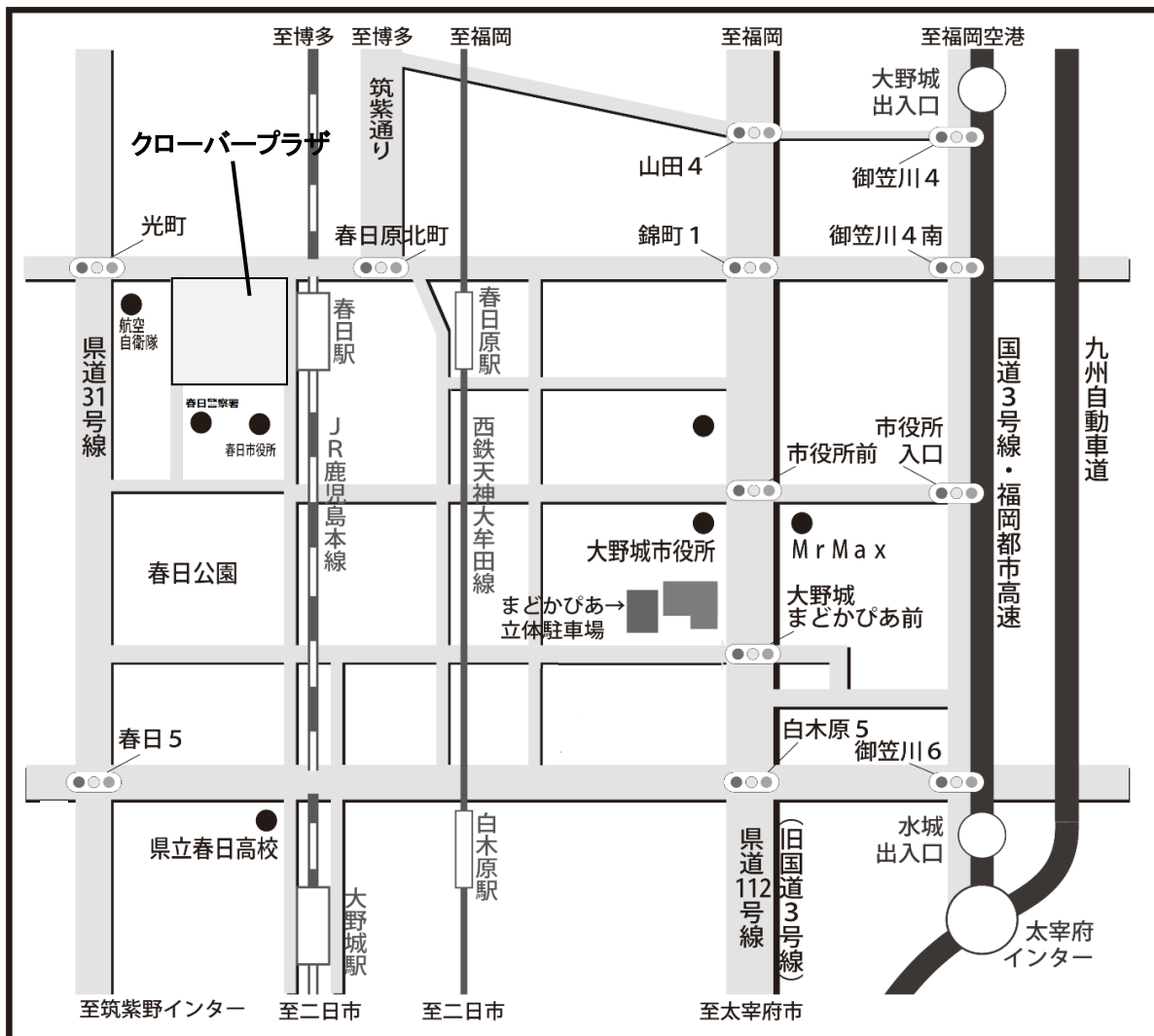
施設・人材・研修部 福祉・介護研修センター 稲留、糸山

〒816-0804 福岡県春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階

TEL 092-584-3401 FAX 092-584-3402

会場案内図

会場：クローバープラザ（春日市原町3-1-7）



※JR春日駅前

※西鉄春日原駅から徒歩8分

※春日公園の駐車場は、公園利用者の妨げとなりますので御遠慮ください。

令和5年度福岡県高齢者権利擁護等推進研修
看護実務者研修 カリキュラム(案)

期 日		時 間	内 容
1日目	10月26日(木)	9:20～9:50	受 付
		9:50～10:00	オリエンテーション
		10:00～12:00 (120)	講義「看護のための法学～身体拘束・虐待の認識～」 日本赤十字九州国際看護大学 教授 柳井 圭子 氏
		12:00～12:50	昼食休憩
		12:50～14:50 (120)	講義・演習「ストレスマネジメント」 WACS 代表 吉村 伊織 氏
		14:50～15:00	小休憩
		15:00～17:00 (120)	講義「身体拘束廃止の基礎知識と認知症の正しい理解」 ウエルフェアガーデン 藤崎 陽子 氏
< 自施設実習 > 1週間 身体拘束実態調査に基づく調査分析			
2日目	10月31日(火)	9:10～9:30	受 付
		9:30～10:30 (60)	講義・演習「必要なアセスメント」 ウエルフェアガーデン 藤崎 陽子 氏
		10:30～10:40	小休憩
		10:40～11:50 (70)	実践報告「認知症の人を行動抑制しない取組～事例報告～」 演習「自施設での実態把握を通して」 介護老人保健施設友和松快園 看護係長 木村 春代 氏
		11:50～12:40	昼食休憩
		12:40～14:40 (120)	講義・演習「リスクマネジメント」 特別養護老人ホーム けやき荘 介護長 宮島 優 氏
		14:40～14:50	小休憩
		14:50～16:10 (80)	演習「課題設定」 特別養護老人ホーム志摩園 主任 青柳 敏雄 氏
		16:10～16:20	小休憩
		16:20～17:20 (60)	講義「認知症ケアに関する倫理」 株式会社パーソン・サポート絆 川島 豊輝 氏
< 自施設実習 > 1ヶ月 身体拘束廃止に向けた計画書に基づく、自施設での取組			
3日目	11月27日(月)	9:30～10:00	受 付
		10:00～13:00 (180)	事例検討「自施設実習を共有する」 特別養護老人ホーム志摩園 主任 青柳 敏雄 氏
		13:00～13:50	昼食休憩
		13:50～15:50 (120)	事例検討「グループ検討～実習成果の全体発表～」 特別養護老人ホーム志摩園 主任 青柳 敏雄 氏
		15:50～16:00	小休憩
		16:00～16:40 (40)	まとめ「推進員として、実践に向けて」 ウエルフェアガーデン 藤崎 陽子 氏
		16:40～16:50	閉会